



1.「デザインはほとんどビルダーさんにお任せしたんです」とご夫婦。TVボードの右側にあるお子様用の小さなキッチン(写真右奥)も、進ってもらったのだとか。2.屋根には太陽光パネルを設置し、ZEH仕様。「多くの補助金ももらえました。これから光熱費の収支がどうなるか楽しみです」(ご主人)。3.階段照明にもご夫婦のこだわりがうかがえる。4.テレビ背面の壁と合わせて、ヴィンテージ風に塗装したバイン材を天井に。造り付けのデスクは「パソコンスペースとして利用しています」(奥様)。5.ブラウンとアイボリーの和紙量がおしゃれなS邸にぴったり。「子どもを寝かせたり、くつろいだり。畳スペースは本当に重宝していますね」(ご夫婦)。6.「干すのもたたむのも全部ここで完結させたくて、洗面脱衣室は広くしてもらいました」(奥様)。全館空調のため、太陽が当たらなくても洗濯物はすぐ乾くのだとか。7.玄関に入った瞬間から、モルタル調のシックな空間に包まれる。

DATA

家族構成：夫婦＋子ども1人
竣工：2017年10月 構造：木造軸組工法
延床面積：121.31㎡(36.63坪)
1F 70.80㎡(21.38坪) 2F 50.51㎡(15.25坪)
※建築主様のご要望で平面図は省きます。

企業情報はP342～

全館空調でいつでもどこでも快適 デザイン性も兼ね備えたシックな住まい

以前はアパート暮らしをしていたSさんご夫婦。お子様の出産を経てアパート暮らしが不便になったこともあり、五泉市の補助金制度を利用し家づくりを始めることにしましたと話します。

ご夫婦が望んだのは、スペックが高く一年中快適に過ごせる家。全館空調のマッハシステムを採用するビルダーに依頼し、家中心にいても心地良い住まいが完成しました。

「色々な見学会に足を運んで、デザインのイメージを固めていきました」とご夫婦。室内の壁はライトグレーのモルタル調クロスを選び、落ち着いた印象に。ヴィンテージ風に塗装したバインの無垢材と程よく調和しています。「暑くも寒くもなく、常に心地良い気温で過ごせて本当に満足しています」(ご夫婦)。

My home in Niigata
気密・断熱…
ハイスペックな家

No. 48

株式会社 ソウセイホーム
五泉市 S邸